



週報

Rotary
OITA JOSAI,2720



会長 山本真一
幹事 吉岡尚美

国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
第 2720 地区ガバナー
藤田 千克由
大分第 4G ガバナー補佐
森永 隆二



よいことのために
手をとりあおう

大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン 「つながろう、クラブの未来のために！」

地区スローガン
みんなでつなぐ、育てる、
ロータリーリレーションシップ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	8 月 20 日					例会日	水曜日 12:30~13:30	編集担当	8月	高木昭信
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター		例会会場		9月	衛藤祐介
	28 名	19 名	760%	0 名	0 名		ホームページ http://oitajosairotaryclub.com		10月	伊藤秀海

事務局 〒870-0021 大分市内町トキハ会館 4 階 TEL 097-532-0611 FAX 097-532-8386 Eメール oitajosairc@mist.ocn.ne.jp

2025-2026	第 7 回例会	8 月 27 日	No.1602	会員増強・新クラブ結成推進月間
◆本日のプログラム				
	18:30	点鐘	◆今後の例会予定	
		ロータリーソング「四つのテスト」	●9月3日	職場例会(諏訪の杜病院)
		ゲスト・ビジターの紹介	●9月10日	帯刀雅貴様(株式会社こはり代表取締役)
		山本真一 会長	●9月17日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ
		会長の時間	●9月24日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ
		山本真一 会長	●9月29日	ガバナー公式訪問(トキハ会館ローズの間)
		出席報告及び幹事報告	(月曜日)	
		吉岡尚美 幹事	◆職業奉仕3分スピーチ	
		ロータリー情報	本日はありません。	
		R 情報担当委員	(今後の予定)	
		委員会報告	9/10 石橋会員	
		各 委 員 会	10/8 吉岡会員	
		会 員 各 自		
	18:45	親睦会		
		司会：原田隆雄会員		
		会場：博多もつ鍋 徳永屋 大分店		

◆今週のお祝い (8 月 27 日)

●創立記念日

伊藤秀海会員 (福)庄内厚生館 S21 年 9 月 1 日(79 年)

神野寛明会員 (有)神野マイカー S45 年 9 月 (55 年)

◆ゲスト・ビジターの紹介 (8 月 20 日)

●ゲスト ナシ

●ビジター ナシ

◆幹事報告（8月20日）

幹事 吉岡尚美

- ・第2720地区ガバナー大分事務所より、大雨被害状況アンケートが届いております。
- 回覧しておりますので、内容をご確認のうえ、何か被害があった方は例会後にお申し出ください。
- ・来週27日は親睦夜例会です。18時半から、場所は中央町の「博多もつ鍋 徳永屋大分店」です。お昼の例会はありませんので、時間と場所の確認をお願い致します。
- ・元会員の小野日隆様より「あわのさま99号」が届いておりますので、本日配布しております。

◆スマイルボックス（8月20日）

佐藤憲幸 会員 （2口）

今月は、6日に武居さんと秀海さんと「さだまさし平和コンサート」に行き、17日にワンオクロックのツアーにドームに行きました。どちらも楽しいコンサートでした。又、配偶者誕生日のお礼も兼ねて、2口申告致します。

寺崎直史 会員 （2口）

父の初盆に際しまして、クラブの皆様より温かいお心遣いをいただき、ありがとうございました。感謝の気持ちを込めて2口申告します。

◆委員会報告

職業奉仕委員長 河野浩二 会員

山本年度 職場例会について

日時：令和7年9月3日（水）12:00 集合 13:30 終了予定

場所：諏訪の杜病院（大分市鷺野118-1 ※鷺野小の隣）

駐車場：職員駐車場（病院の一番奥）⑩建物手前は患者さん用なので停めないでください。

集合場所：病院内、1階の会議室に集合

※病院内は、必ずマスクの着用をお願いします。

◆会長の時間（8月20日）

会長 山本真一

みなさん、お盆はいかがお過ごしですか？

私は溜まった仕事して、過ごしました。でもいい休みにはなりました。

8月16日には、原田会員とともにロータリーの麻雀大会に参加しました。その後、こつこつ庵で二次会となりました。

久しぶりにパイにふれました。（20年ぶりくらい）次回開催は10月18日の予定です。麻雀プロも参加するようです。

詳しくは、原田会員に委員会報告してもらいます。それと、18日には執行部と芳崎会員、岩田会員、伊藤会員で会員増強の話をしました。

今日はご朱印についてお話ししたいとおもいます。

我が城西ロータリークラブのなかでも、吉岡会員、石橋会員、そして中山会員もご朱印を集めているとおもいます。

わたしは、令和元年くらいから、高千穂旅行をきっかけにご朱印を集めるようになりました。

神社に参ると気持ちが洗われますし、旅行先でご朱印をもらって日付けもいれてくれるので旅の記念になります。

（宮崎、熊本、北海道等）

ご朱印（ごしゅいん）とは、主に神社やお寺で参拝した証としていただける印章や筆書きのことです。御朱印帳という専用の帳面に、寺社の名前や御本尊・御祭神の名、参拝日などを墨書きし、朱色の印章が押されます。

ご朱印の意味

・参拝の記録

昔は写経を納めた証として渡されていましたが、現在では参拝の記念や証明として授与されます。

・ご縁のしるし

参拝した寺社とのご縁をいただいた証として、信仰的な意味も込められています。

ご朱印のいただき方

1.参拝を済ませてからいただくのが基本です。

2.御朱印帳を社務所・寺務所に預け、初穂料や御布施（300～500円程度が多い）を納めます。

3.その場で墨書きや押印をしていただけます。

注意点

- スタンプラリー感覚ではなく、信仰の心をもっといただくものとされています。
- 一般的には御朱印帳を持参しますが、寺社によっては書き置き(紙でもらう)もあります。
- 寺社によって書き方や印が異なるため、集める楽しみもあります。

【大分県下のご朱印スポット】

大分

○大分県護国神社 ○ゆすはら八幡宮 ○春日神社 ○西寒田神社 ○長浜神社

全神舎参ってご朱印いただいています。

- 西寒多神社(ささむたじんじゃ)

大分市, 日本

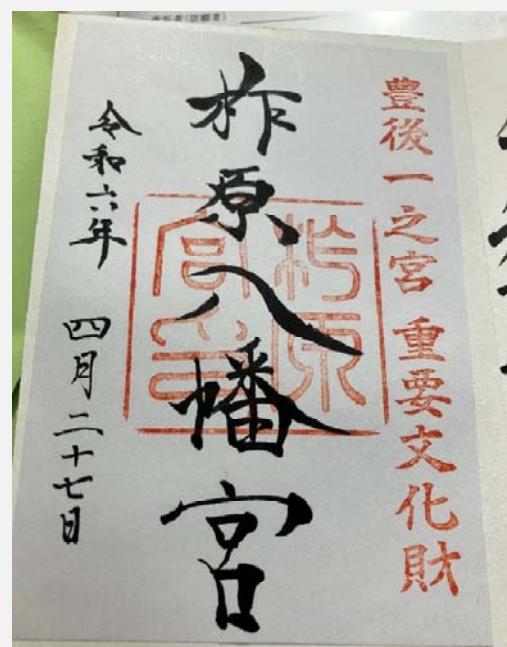
豊後国一之宮。藤の名所としても知られ、オリジナル御朱印帳や美しい御朱印を直書きで授与。

藤の時期は、素敵ですので、おすすめです。

- 柞原八幡宮(ゆすはらはちまんぐう)

大分市, 日本

豊後国一之宮として信仰が厚く、“重要文化財”の朱印が押される達筆な御朱印が魅力。



別府

○八幡竈門神社 ○八幡朝見神社 ○ 火男火売神社

- 八幡朝見神社(はちまんあさみじんじゃ)

別府市, 日本

別府温泉の鎮守として信仰され、季節・祭事に応じたアート性の高い限定御朱印が人気。

季節ごとに変わるご朱印は珍しい！

- 火男火売神社(ほのおほのめじんじゃ)

別府市, 日本

古社で、初穂料 500 円・受付時間 9:00 16:00 で御朱印をいただける。

臼杵

○福良天満宮 ○阿弥陀如来(臼杵石仏)

宇佐

○宇佐神宮

熊本

○阿蘇神社

本日は、ここまでにします。機会をみておすすめ神社やご朱印について説明します。

本日は、中山会員による補助金プロジェクトのはなしが楽しみです。

職業奉仕報告

不動産の専門性を地域に活かすための取り組み
株式会社ホームリンク

入居支援:ルール+伴走で偏見を信頼に

議題：生活保護・外国人・高齢者の入居、福祉、障害の種、精神、孤立リスク、孤独死、社会問題、
資料：前記を生活援助の上から見て、初期費用の制度にあわせて変更
●見学の場：大分県生涯学習センター8階（入居者1人、訪問時「過去時」、各個人は雇用金業
や学校の先生、高齢者の場合は生活保護本人、親戚の友人、24時間あんしんサービス活用、
高齢者（身障者）には家族を誘って説明
●館の見学から近距離リアルタイムの取材（入居前10分）：緊急避難所と星屋共有
●保護・助金の業種・通年保証会社利用、口車引は等しいの保証
●学費・アルバイト・住居・グループホームの紹介がある

宅地開発：ハザード・インフラ先出し／暮らしを設計

漢語・インプ・ハード・地産合衆。

したこと：

- ・漢語の先利用はハード、北流、上下水道、私設管の権利関係、電線の上述建造、私設管の各種施設とて事前調査
- ・都市に必要と認められは日露/林内/沼地/生計困難を念に「近所生活負担の軽減」
- ・小規模な苦情で、引渡しのトラブルを

字づ・光が「より」露れを「を」が長安の本質、真面目所有し続ける事を無視する。

相続相談：面談＋士業連携／“最初の一歩”を伴走

[illegible]

空きビル活用: 小さく試す→学ぶ→拡張(ミックス用途)

[illegible]

会社＝地域の実験室／四つのテストを契約前に

前の4つに共通するのは、ロータリーの四つのアストを「笑顔前」に置くこと、会社を地域の実業家にするという姿勢です。当社はこれに加え、生活文化・国保・福祉・空気の再生、に力をつくばれ続け、経験を重ねています。ご一緒できるアークがあれば、ぜひ声をかけてください。

ご清聴ありがとうございました。

地区補助金プロジェクトについて

地区補助金プロジェクト概要

プロジェクト名「米（マイ）ストーリー」— 38米と人の文化や歴史を学ぶ —

1. 開催目的

日本の伝統食文化である「お米」をテーマに、ロータリークラブ会員・大山塾学生・APU学生・インターアクトクラブや小中高生など若者と共に学び、調理し・交流する

お米についての学び
日本食文化の継承
食育と国際交流、世代を超えた交流

を目指します。

2. 開端概要

日 時：2025年10月26日（日）10:00～13:00（14:00完全開校）

・ 400会館定（定員100名）

参加予定人数：約60名
・城西RC会員、米山探学生、APU学生、インターアクトクラブ、竹小中高生
・扶園町周辺地区の方々（リポート）

予算：320,000円
 (会場費・食料・広報・講師謝礼・協賛地区の方々へ謝礼・委託者へのお土産)

3. プログラム (予定)

9:00～ 準備・受付
10:00～ 開会式・開演（徳島純子氏／徳島県教育庁）
10:40～ 演題は読（おにぎり、国産果汁）
12:00～ 祝賀・交流（国産果汁による同窓のお茶会文化紹介）
12:30～ 感想共有・交流会
12:50～13:00 片付け
13:00～14:00 最終演題・最終（三浦愛樹氏）

調理内容（予定）

おにぎり(梅・鮭・昆布などその他なんでも/大分らしい「とりめしおにぎり」も予定)

団子汁（郷土料理として大鍋で共同調理）

役割と協力

講師：徳丸純子氏（徳丸米穀店）

特別講師：初谷よしえ氏（万歳でおにぎりをはぎった 大分出身福所在住）：予算相談

証言：大分城西ロータリークラブ

協力：東山高等学校・APU学生・インターバクトクラブ・小中高生・嵯峨地区の方々

6. 会員へのお願い

会場設営・受付・調票・片付けへのご協力をお願いいたします。

出欠につきましては後日ご案内いたします。

また、イベントの告知もお願いします。

役割分担 概要

- ・職務: 総合企画委員/副総務委員 (企画課長)
- ・進行: 司会 (MC) / メインキーパー 後援: 財団法人、貴族や文化の増進
- ・渉外: 招待ファンド (他はスポンサー)
- ・受付、誘導: 受付/参加者管理/配座移動誘導
- ・調理運営: 市販食店/食材、備品管理/調理リーダー (経験者の方)
- ・記録、広報: 写真、SNS、イベントPR/イベント前の声かけ
- ・会計: 収支計算、全体の費用計算
- ・環境: 分別、清掃 (調理室/お風呂)
- ・人員

